

市営住宅入居者募集



公募戸数 広瀬団地二六四戸
国領団地 二〇戸

県下初の

ペア住宅(おとしよりと若い人二世帯) 八戸も

申込期間 20日から31日まで

四十七年度建設市営住宅入居者の公募を次のとおり行ないます。
【住宅の種別・構造・戸数・建設の場所・家賃】入居住宅は、当せん者により抽選を行ない決定します。なお、国領団地は、建替住宅なので公募戸数は20戸の予定です。

【入居申込資格】

- ①前橋市内に居住しているか勤務場所があり現在住宅に困っていることが明らかな人。
- ②一定の職業に従事し独立の生計を営む親子または夫婦(婚約者を含む)を中心に、2名以上の家族構成の人。
- ③年間総収入：扶養家族0人の場合Ⅱ第一種(八二二、九九九円以下)第一種(五三五、九九九円以下)一人の場合Ⅱ第一種(八九五、九九九円以下)第二種(六一、九九九円以下)二人の場合Ⅱ第一種(九七一、九九九円以下)第二種(六八五、九九九円以下)三人の場合Ⅱ第一種(一、四四五、九九九円以下)第二種(七六一、九九九円以下)四人(七六一、九九九円以下)。

| 種別 | 構造 | 戸数 | 床面積 | 建設場所 | 家賃 | 入居予定日 | 備考 |
|-----|---------|-----|-------|------|--|----------|------|
| 第1種 | 中層耐火5階建 | 戸60 | 49.14 | 広瀬団地 | 1.2階 7,100 3階 7,000 4階 6,900 5階 6,800 | S 48.3.1 | 2棟 |
| 第2種 | 中層耐火4階建 | 96 | 45.82 | " | 1.2階 5,700 3階 5,600 4階 5,500 | " | 3棟 |
| 第1種 | 簡耐火2階建 | 8 | 45.35 | " | 1階 5,000 2階 7,000 | S 48.2.1 | ペア住宅 |
| 第1種 | 中層耐火5階建 | 30 | 54.11 | 国領団地 | 1.2階 7,900 3階 7,800 4階 7,700 5階 7,600 | S 48.3.1 | 建替1棟 |
| 第2種 | 中層耐火5階建 | 20 | 46.63 | " | 1.2階 6,200 3階 6,100 4階 6,000 5階 5,900 | " | |
| 計 | | 214 | | | | | |

の場Ⅱ第一種(一、二二、九九九円以下)。第二種(八三五、九九九円以下)。五人の場合Ⅱ第一種(一、四四五、九九九円以下)を合算した場合年収が十万円程度超過しても、入居資格があります。係へ相談してください。

④四十七年度に賦課された居住地の市町村民税を納期分まで完納した人。

⑤入居が決定した場合に敷金として家賃の三か月相当額を納入できる人。

⑥入居が決定した場合四十七年度市民税を納期分まで完納した人で、申込者と同等以上の収入を有し前橋市内に居住している連帯保証人二人を得られる人。

⑦ペア住宅は老人夫婦(一方が70歳以上)と親族関係

にある若夫婦が一階老人と二階(若人)の一棟に入居する老人福祉を目的とした住宅です。申し込みはペア住宅とし、若人二世帯の申込書を提出する。その他の入居資格については、係へ相談してください。

【住宅入居申込期間】
47年10月20日(金)から10月31日(火)まで。日曜日を除く勤務時間中。

【申込用紙の交付および受付場所】
前橋市役所一階窓口センター。
申込書提出のとき公開抽選の通知用として申込者の住所氏名を表に書いた「はがき」一枚を必ず申込書に添えてください。

【入居者選考方法】
第一次選考(入居資格審査)は申込書により書類審査を行ない、入居資格の有無を決定します。第二次選考(入居抽選)は、第一種住宅および第二種住宅ごとに別に定める組に分けて抽選により入居者を決定します。

【抽選日】
47年12月12日(火)水道会館大ホール。抽選当日は、本人または代理人が必ず通知「ハガキ」持参のうえ出席してください。もし受付時間までに出席しない場合は失格となります。

【その他】
浴室の構造上風呂はバランス釜を使用していただきます。

交通安全運動

各団体の協力

九月二十二日から十月一日まで実施された「秋の全国交通安全運動」は、市民総ぐるみ運動として交通安全マスコットを運転者に渡す女性ドライバーのクラブの活動



敷島公園バラ園

* 10月20日ごろから見ごろ

ことし五月二十日開園、観賞と散策の場として、みなさんに親しまれていて敷島公園バラ園は十月二十日ごろからバラが見ごろとなりま

わしたちの天川小学校は、現在生徒数約千三百人で前橋の学校の中では第二番目の大規模校です。

西には前橋高校、東には第五中学校、そして南には二子山があり、よい環境にめぐまれています。

校舎は四棟に分かれていて、校舎と校舎の間の中庭には、小鳥、ニワトリ、うさぎ、モルモットなどをかっている小屋があります。それに、いろいろな草花も植えてあり、わたしたちを楽しませてくれます。

学校リレー訪問

天川小学校



天川小学校の校舎全景

青少年育成 標語・ポスター募集

青少年をすこやかに育てるための標語・ポスターを次のとおり募集します。

【募集期間】10月1日～12月15日

【応募資格】前橋市に在住する者

【内容】①家庭の日のこと。②非行防止のこと。③グループ活動のことなど。詳しくは、各地区青少年健全育成会か前橋市教育委員会青少年室(電話24局一三二一内線二九三)へ問い合わせください。

校庭にはプールと一昨年つくられた体育館のほか、鉄ぼう、手わたり、まと当て板、バスケットリング、それから、つい最近できたムーンクライミングなど、いろいろな運動用具もそろっています。わたしたちは、休み時間にそれを大いに利用し楽しく遊んだり、毎朝「天小体操」と「かけ足行進」をしたり、体力つくりにはげんでいます。また、夏には水泳、冬にはなわとびをします。そのほか、鉄ぼう、とび箱などの査定があるもので、その時期になると、みんなが自分の級を二級でも上げようと一生けんめい練習しています。

そのほか、わたしたちは、みんなで合心して「ゴミ一つ落ちていない美しい学校にしよう」ということに力を入れています。それには「朝、校門をくぐったらずきごみ拾う」などのきまりをつくらたり、児童会でも清そうの仕方の良いクラスを、木曜日の児童朝礼で表彰したりしています。

わたしたちの学校の教育目標は、①強くたくましい子になろう。②よく考える子になろう。③美しい心を持つ子になろう。の三つです。わたしたちひとりひとりが、この目標にそえるよう努力しています。この三つは、わたしたちの目標であると同時に、心のささでもあつたわけですから、わたしたち天川小生は、みんな力を合わせて「あすへの道」を力強く進んでいます。(児童会長 六年・戸田恵美子)

学童の安全な通学 のために活躍中の 交通指導員さん 市で63名を委嘱



岩神町で交通指導中の峰岸さん

学童・園児の登下校時の保護誘導のため、朝夕ご協力をお願いしている「前橋市交通指導員」さんは六十三名です。これらがたが、お忙しな仕事に合間に、子どもたちが安全に登下校できるよう、雨の日も風の日も街頭に立って交通指導をしてくれています。

登下校の子どもの安全は、交通指導員さんの指示に従って、安全な正しい横断や通行ができるよう協力ください。また、通行中の運

転者のみなさんも、学童・園児の安全な通学のために、ぜひご協力ください。

【前橋市交通指導員氏名】

▽桃井小地区 中野一・伊藤正美・吉田静男(一名欠員)▽中川小地区 横山誠・秋山忠太郎・橋本豊次郎・本多利男▽敷島小地区 星野勇・新井明雄・木村文彦・田村通夫▽城南小地区 前田守一・定形義太郎・高橋正俊・吉田均▽城東小地区 宮石勝司・入沢晃・松村貞男・阿久津達男▽若宮小地区 立川金太郎・石田一郎・青木栄吉・田中盛次▽天川小地区 宇野喜芳・花垣忠三郎・金井正・伊井次男▽岩神小地区 峰岸庄五郎・渡辺実・中島芳夫・小川淳一・中央小地区 浅野栄次郎・丸山一司・鈴木幸雄▽上川小地区 中沢幸一・岩村正雄▽広瀬小地区 亀井泰輔▽下川小地区 小林隆男▽横小地区 青木貞▽芳賀小地区 角田二郎▽桂小地区 前島茂夫▽桂東小地区 五十嵐洋一▽大根小地区 倉林昭吉▽東小地区 服部三三▽元総社小地区 蛙原善郎・新井利長・高橋三四郎▽総社小地区 榎田敏之・大島正二▽細井小地区 室田一▽桃小地区 町田昇・養田和夫▽清里小地区 木村善一▽永明小地区 関口三男▽駒形小地区 深沢貞義▽大室小地区 松村富士男▽二宮小地区 吉田明男▽荒子小地区 大塚重治▽筑井小地区 小室恵間▽桃瀬小地区 渡辺平三郎・柿沼博康・大沢久保・長沼利明。

話し方教室受講生募集

60人

市教育委員会では、県立前橋青年の家と共催で、勤労青少年を対象に、正しい話し方・聞き方の実技による学習をとおして、明るい人間関係をつくる素地づくりのために「話し方教室」を開催します。

【開催期】11月11日(土)・12日(日)・1泊1日。【場】県立前橋青年の家(県婦人

【参加資格】青少年センター内。【参加資格】青少年団体、企業体青少年で、団体または企業体の代表者が推せん

【参加費用】一千元(食費・テキスト代・ふろ代等)。【携行品】筆記用具・流し用具。【講師】言論科学研究所(東京) 原茂一さんほか3人。【申し込み】10月23日から28日までに、社会教育課へ。詳しいことについては、社会教育課(電話32局六五三八)または前橋青年の家(電話32局二六六)へおたずねください。

【勤労者生活文庫募集】10月31日までに工業課労働係へ応募資格は、市内に在住、在勤する勤労者。募集種目は作文と詩で、内容は①私の生きがい。②私の生活設計など。希望者は、現住所・氏名・性別・生年月日・職種・勤務先および所在地を記入のうえ、前橋市商工部工業課労働係(大手町二丁目一〇一)へ10月31日までに応募文を送付してください。お問い合わせは、同係(電話24局

【企業内託児施設整備資金の貸し付け】お母さん達に安心して働いてもらうため、よい託児施設を建てたい、プランク、スベリ台などの遊具もそろえたいという事業主の方に、雇用促進事業団が実施している「企業内託児施設の設置および整備資金貸付制度」をおすすめします。詳しいことは、群馬県青少年室(大手町一丁目一三三電話31局五二一三六)までお問い合わせください。

【少年科学教室「郷土の生物とその研究方法」】群馬県婦人青少年センター主催、前橋市教育委員会後援により、少年科学教室を11月5日(日)午前9時から12時まで同センターホールで開催します。対象は、小学校5年生以上中学2年生まで。講師は、荒砥中学校栗林夏樹さん。申し込みは、各学校に案内書が送ってありますから、なるべくまとめて申し込みしてください。問合せは、県婦人青少年センター(電話32局二六六)へ。

【少年科学教室「郷土の生物とその研究方法」】群馬県婦人青少年センター主催、前橋市教育委員会後援により、少年科学教室を11月5日(日)午前9時から12時まで同センターホールで開催します。対象は、小学校5年生以上中学2年生まで。講師は、荒砥中学校栗林夏樹さん。申し込みは、各学校に案内書が送ってありますから、なるべくまとめて申し込みしてください。問合せは、県婦人青少年センター(電話32局二六六)へ。

中央公民館だより

文化財保護週間(十一月一日〜七日)にちなんで、恒例の文化財めぐりを、十一月三日(文化の日)に実施します。

今回は、西部コースとして、総社・元総社・清里方面の寺社や古墳などをめぐります。

朝八時二十分まで中央公民館へ集合、八時三十分出発、宝塔山古墳・蛇穴山・力田遺愛

碑(光厳寺)・二子山古墳・山王廟寺・石田玄圭墓・正法寺(輪廻塔)・清里公民館(昼食・休憩)・金古宿・妙見寺・国分寺(国府

対象は市内在住の一般市民(ただし幼児・小学生を除く)で、先着百人まで申し込みます。申し込みは、十月二十六日(木)11月3日



昨年の文化財めぐりに参加の人たち

付します。午前八時三十分から申し込みの受付を開始しますが、前回は希望者が多く一時間ほどで定員に達しましたので、早め申し込みしてください。

小雨決行、昼食は各自で持参ください。歩くところもありますから軽装で参加ください。

なお、希望者が多いので、以前に、この方面の史跡めぐりに参加された人は、ご遠慮ください。

郵政省では、郵便貯金に対する理解と支援を得ることを目的として、十月中を「住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動月間」と定め、運動を展開しています。

郵便貯金は、現在高十兆六千億円をこえ、明るい豊かな家庭づくりの助けをすることにも、預けられた資金は公共事業を中心に運用され大きな働きをしています。

前橋市でも、七月末現在で三十一億一千万円が融資され、桃瀬小、広瀬小、東部環状線、大友西通り線の建設などに役立っています。

また、前橋郵便局では、こしが開局百年にあたり、この運動とあわせて「開局百年記念増強運動」を実施しています。みなさんのご支援、ご理解をお願いします。(前橋郵便局)

10月は郵便貯金奨励運動中

前橋郵便局では「開局百年記念増強運動」も

郵便貯金は、現在高十兆六千億円をこえ、明るい豊かな家庭づくりの助けをすることにも、預けられた資金は公共事業を中心に運用され大きな働きをしています。

前橋市でも、七月末現在で三十一億一千万円が融資され、桃瀬小、広瀬小、東部環状線、大友西通り線の建設などに役立っています。

また、前橋郵便局では、こしが開局百年にあたり、この運動とあわせて「開局百年記念増強運動」を実施しています。みなさんのご支援、ご理解をお願いします。(前橋郵便局)

天文教室・児童教室など

【天文教室「秋の星座をながめ、変光星(アルゴル)を観測しよう」】11月4日(土)5時〜7時までベガス座・アンドロメダ座など秋の星座をながめ、ベルセウス座の変光星の観測の仕方を勉強します。講師は、市立女子高教諭野重也さん。対象は、小学校4年生以上中学生までとし、先着60人。(小学生は父兄同伴)申し込みは、10月25日から11月2日までに来館するか電話(24局二五四八)してください。当日用意するもの、星座早見

【合唱演奏会】午前11時から。出演は、児童文化センター合唱団組曲「コトナ」ほか、合唱演奏と楽しい歌唱指導があります。②人形劇「マニベとセトナ」11月午後

10月22日(日)午後2時から。今月のテーマは「弓の奇跡」です。「トロイメライ」「アペマリア」「白鳥」など、バイオリンやセロの名曲を集めて鑑賞します。

【児童教室】

たのしいお話をききながら、子どものゆめをそだてる児童教室へみなさんどうぞ。10月22日(日)午後1時〜2時まで。対象は、園児、小学生60名。実演児童中島研六さんおじいさん「養護学校教諭村田康男さんが「たのしい手」というお話をします。申し込みは、10月18日〜21日までに来館するか電話でどうぞ。

児童文化センターだより



泊2食付被保険者1,800円
国民年金保養センター
草津グリーンパークパレス
群馬県国民年金課
前橋市大手町1丁目1-1
TEL(0272)21-1511内線290
申込みは

市立幼稚園児募集

願書受付 11月13日〜18日

市立幼稚園では、次の通り四十八年度入園の園児を募集しますので、入園希望の方は申し込みください。

【募集要項】①市立幼稚園、四才児を二百人。②若宮幼稚園、四才児を八十人。③若宮幼稚園、四才児を八十人。④若宮幼稚園、四才児を八十人。⑤若宮幼稚園、四才児を八十人。⑥若宮幼稚園、四才児を八十人。⑦若宮幼稚園、四才児を八十人。⑧若宮幼稚園、四才児を八十人。⑨若宮幼稚園、四才児を八十人。⑩若宮幼稚園、四才児を八十人。⑪若宮幼稚園、四才児を八十人。⑫若宮幼稚園、四才児を八十人。⑬若宮幼稚園、四才児を八十人。⑭若宮幼稚園、四才児を八十人。⑮若宮幼稚園、四才児を八十人。⑯若宮幼稚園、四才児を八十人。⑰若宮幼稚園、四才児を八十人。⑱若宮幼稚園、四才児を八十人。⑲若宮幼稚園、四才児を八十人。⑳若宮幼稚園、四才児を八十人。㉑若宮幼稚園、四才児を八十人。㉒若宮幼稚園、四才児を八十人。㉓若宮幼稚園、四才児を八十人。㉔若宮幼稚園、四才児を八十人。㉕若宮幼稚園、四才児を八十人。㉖若宮幼稚園、四才児を八十人。㉗若宮幼稚園、四才児を八十人。㉘若宮幼稚園、四才児を八十人。㉙若宮幼稚園、四才児を八十人。㉚若宮幼稚園、四才児を八十人。㉛若宮幼稚園、四才児を八十人。㉜若宮幼稚園、四才児を八十人。㉝若宮幼稚園、四才児を八十人。㉞若宮幼稚園、四才児を八十人。㉟若宮幼稚園、四才児を八十人。㊱若宮幼稚園、四才児を八十人。㊲若宮幼稚園、四才児を八十人。㊳若宮幼稚園、四才児を八十人。㊴若宮幼稚園、四才児を八十人。㊵若宮幼稚園、四才児を八十人。㊶若宮幼稚園、四才児を八十人。㊷若宮幼稚園、四才児を八十人。㊸若宮幼稚園、四才児を八十人。㊹若宮幼稚園、四才児を八十人。㊺若宮幼稚園、四才児を八十人。㊻若宮幼稚園、四才児を八十人。㊼若宮幼稚園、四才児を八十人。㊽若宮幼稚園、四才児を八十人。㊾若宮幼稚園、四才児を八十人。㊿若宮幼稚園、四才児を八十人。



園児の定員は、四才、五才児とも八十人ずつです。園内は、幼児教育にふさわしい小動物をはじめ工夫された遊具等があります。「氏より育ち」という通り、幼稚園教育について母親とともに進める教育をやっています。また、園長は、総社小の校長が兼務しており、全園児がそのまますぐに入学するという幼児教育の一貫から、理想的な幼稚園です。【写真はうさぎと一緒に一総社幼稚園児たち。】

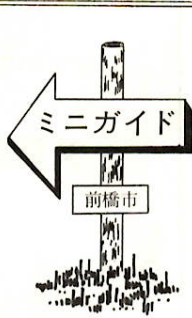
第二次犬の登録と 狂犬病予防注射

11月6日から19日まで



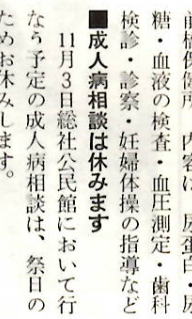
第二次秋の畜犬登録と狂犬病予防注射を次のとおり行ないます。
登録と注射を受ける犬(10月の秋の注射を受けた犬は除く)は生後91日以上の犬全部です。
なお、登録料三百円、注射料三百五十円ですが、昭和47年4月1日以降に登録がすすんでいる犬は、注射料三百五十円だけとなります。

■犬の登録と狂犬病予防注射日程
11月6日(月) 田口町公民館・川原町公民館(午前9時30分～10時30分)南橋公民館・昭和町三丁目飛石稲荷(午前11時～12時)若宮町四丁目飯玉神社・昭和町一丁目日暮町公民館(午後1時～2時)若宮町一丁目日暮町稲荷・住吉町一丁目日暮町稲荷(午後2時30分～3時30分)



母親学級

11月の母親学級は7日・14日・21日・28日のいずれも午後1時から前橋保健所で行ないます。対象は、妊娠四か月から八か月の方。
妊婦検診
11月16日午後1時から2時まで



ミニガイド

前橋保健所。内容は、尿蛋白・尿糖・血液の検査・血圧測定・歯科検診・診察・妊婦体操の指導など
■成人病相談は休まず
11月3日総社公民館において行なう予定の成人病相談は、祭日のためお休みします。
■集団献血に協力
市では、気軽にできる助け合いとして集団献血を次のとおり行ないます。11月9日(木)堀川会館で午前9時30分から正午まで。46六供公民館が午後1時から3時まで。

30分～10時30分)元総社明神様・上川淵公民館(午前11時～12時)東部島羽公民館・南町三丁目淡島神社(午後1時～2時)江田町公民館・前橋駅西田町中町児童公園(午後2時30分～3時30分)
11月14日(火) 上新田公民館(午前9時30分～10時30分)光が丘町公民館(午前11時～12時)11月19日(日) 前橋市役所(午前10時～12時)

■犬を連れてくるときは
①印かん、つり銭のいらないよう、ご用意ください。②注射の時、犬をおさえることのできる人が連れてきてください。③注射のときは、犬の注射のしお知らせハガキ(通知書)を持参ください。

■犬の管理について
①犬の放し飼いは条例によって禁止されています。絶対にやめましょう。②犬を散歩させるときはつないで歩き、糞をしたら土中深く埋めるか、とりかたづけするなどして、他人に迷惑をかけるないようにしてください。③犬小屋の内外は清潔にし、害虫や伝染病の発生源にならないよう、常に薬剤(粉剤・オイル・乳剤)等の散布につとめましょう。④不用になった犬は捨てないでください。保健所では毎週火曜・金曜日の午前9時までに不用犬を引き取っていますからお連れください。

11月10日(金) 天川大島町愛宕神社・小屋原公民館(午前9時30分～10時30分)永明公民館・下増田公民館(午前11時～12時)城南支所・荒子神社(午後1時～2時)西大室公民館・泉沢町公民館(午後2時30分～3時30分)
11月13日(月) 青梨子町前原公民館・下川淵公民館(午前9時30分～10時30分)

老人健康診査

65歳以上の人を対象

市では、65歳以上(明治40年4月1日以前に生まれたかた)のおとしよりの健康診査を無料で実施します。診査は一般診査と、必要に応じて精密診査をします。受診希望の人は、

中小企業退職金共済

ご利用ください

この制度は、国の援助によって中小企業でも有利な退職金を確実に払えるようにするため、中小企業退職金共済法に基づき設けられた制度で、これによって中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定をはかり、ひいては中小企業の振興と発展に役立てることを、ねらいとするものです。

■加入できる企業(共済契約者)
■常用の従業員が、一人以上三百人(商業・サービス業等の場合は50人)までの企業であれば利用できます。兼務役員も従業員といっしょに加入できます。
■掛金 四百円から四千円までの金額のうちから従業員個人ごとに決め、全額事業主負担で、毎月事業団の各代理店(金融機関)に払い込んでいただきます。また、掛金は損金または必要経費として、全額免税となります。

おとしよりに「秋の香り」を

老人福祉センターに菊を展示



○おとしよりに、秋の菊の香り。示されます。
○これは芳賀・南橋地区を中心敷島公園奥にある老人福祉センターとした菊愛好会(代表木暮茂登平)に、毎年たくさんの菊が展示され、日ごろの丹精をこめた作品で、老人センターを訪れるみなさんに楽しんでいただきたいと思います。みなさんで、ぜひご覧ください。

市からお配りする「健康診査記録票」と、国保・健保などの「被保険者証」を持って、市内の医院・病院(群大付属病院を除く)へお出かけください。受診期間は、65歳から69歳までの人が10月17日から21日までの5日間、70歳以上の人は、10月24日から28日までの5日間、いずれも午前中です。

薬と健康の週間

10月15日から21日まで

◆薬の正しい使い方 ①説明書をよく読み、用法・用量・効能・効果などの使用上の注意を守ることが大切です。特異体質の人は、特に注意しましょう。
◆保険薬局 ②病院や診療所で保険証を出して処方せんを保険薬局へお持ちになります。薬剤師が保険扱いで薬の調剤をいたします。
◆赤十字金実績報告
六百二十九万六千

赤十字が行なっている献金活動・災害救援・看護婦の養成および派遣・各種救護法の普及・赤十字国際活動等の事業資金として、さきに募集しました本年度の日本赤十字社費は、目標額を上回る次のような成績を得ることができました。市民のみなさまのご厚意・協力にたいし、厚く感謝申し上げます。
■募金目標額 五百五十五万六千円
■募金実績額 六百二十九万六千八百八十円
■実績率 一一三・三パーセント

【こじゆけい二羽 昭和町二丁目十七・二二、大沢二丁目一から、バラ園内野鳥園へ。】
■元総社町二〇二五、登坂金作さんから。【現金三千三百円】古市町匿名のかたから。【現金四千六百六十円】紅雲町一丁目二四一六故桑原保さんから。【現金五千円】大手町二丁目一五十四飯塚美知子さんから。【雑布百枚】古市町匿名のかたから。

伝説とその付近

羽階権現と天狗岩用水

総社の光厳寺に「力田遺愛碑」があります。この碑は、総社城主秋元長朝(おさと)が、農民のため天狗岩用水をつくってくれたお礼に、農民が建てた碑で、県指定の文化財となっています。
天狗岩用水といえは、その名の示すとおり天狗が手助けして出来たという伝説があります。
大渡橋を渡り、上越線陸橋の手前を右に曲がり、まっすぐ北に進みますと元景寺に突き当たります。山門を入り本堂前の左手に赤いお宮があります。土地の人たちは、羽階権現(はがいこんげん)と呼んでいます。天狗岩用水を手伝った天狗様をまつたお宮とい

「羽階権現は、秋元様の守護神であり、ご本尊は天狗様です。昔から秋元様が、天狗岩用水を開きくださるさい、水路に大きな岩が出てきました。ハタと困っているところへ、この羽階様

この岩田彦助という人は、秋元家の忠臣で、その墓は宝塔山古墳の頂上から一段下がったところにあります。墓からみると、
「伊予野氏助成彦左衛門と号し下野那須花の人也。あるいは、上野の桃井村長岡の出ともいわれています。」(総社町誌)
長朝の子、泰朝(やすとも)のあとを追って殉死した人です。いま総社の田んぼに頭を下げる稲穂をみながら、この天狗岩用水の開きか、どれほどこの地方の役に立ったかを考えるとき、当時の農民ならずも、頭の下がるものがあります。
【写真は天狗をまつる羽階権現】



わけています。
そこで総社町誌をみると、
「今では防火の神として信仰されている。祭神は天狗岩用水をつくる時、天狗が出現して巨岩を掘割った時の天狗をまつったものである」とあります。さらに元景寺に伝わる「羽階権現縁起」によりますと、
「長朝が農民のため農業用水を引いてやろうと思ったが、なんと利根根より高い土地、どうして水を引いたらよいのか、と考えていたある夕方、老人があらわれ、身長八尺(約二・四メ